

2023年3月28日

各位

株式会社 山口フィナンシャルグループ
株式会社 山 口 銀 行
株式会社 も み じ 銀 行
株式会社 北 九 州 銀 行

ビジネスコミュニケーションツール「LINE WORKS」の導入について

山口フィナンシャルグループ（代表取締役社長CEO 椋梨 敬介）、および子会社である山口銀行（頭取 曾我 徳将）、もみじ銀行（頭取 小田 宏史）、北九州銀行（頭取 嘉藤 晃玉）は、地域のお客さまとの接点強化のため、「LINE WORKS」を導入いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当社では、今後もお客さまのライフスタイルの変化に合わせ、お客さまが慣れ親しんでいるコミュニケーション手段の導入を検討し、お客さまの利便性向上を図ってまいります。

記

1. 「LINE WORKS」導入の目的

営業職員へのスマートフォン導入に合わせ、お客さまとの新たなコミュニケーション手段としてLINE WORKSの利用を開始し、幅広く浸透しているコミュニケーションツールであるLINEにてお客さまとの連絡が可能となりました。

多くのお客さまが慣れ親しんでいるコミュニケーション手段で連絡が可能となりますので、今まで以上に気軽に当社グループ社員へご相談いただけるようになります。

2. 「LINE WORKS」について

LINEとつながる唯一のビジネスコミュニケーションツールで、LINEの使いやすさと機能性を有した仕事用のLINEです。

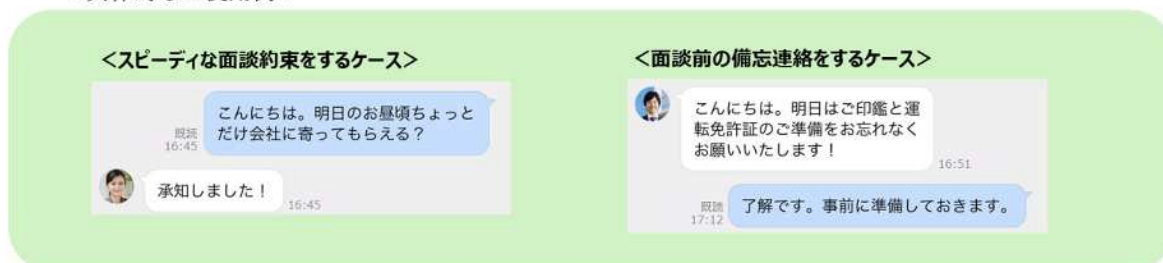
LINE WORKSの主な特長は以下のとおりです。

- スピーディなお問い合わせ対応：LINE WORKSを通じて、お客さまからのお問い合わせに迅速かつ正確に対応することが可能になります。
- 強固なセキュリティ：LINE WORKSは、企業向けにセキュリティ機能が充実しており、お客さまの情報の漏洩や不正アクセスなどのリスクを低減します。

<ご利用イメージ>



<具体的なご使用例>



3. 山口フィナンシャルグループのLINE WORKSの利用者

事業体	利用者
山口銀行	営業（法人・個人）に従事する社員
もみじ銀行	
北九州銀行	
山口フィナンシャルグループ	本部の企画部署に所属する社員等

4. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「③地域コミュニティとの連携強化」の実現に資する取り組みです。

地域社会・経済活性化への取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	環境保全への取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
役職員全員の働きがいへの取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 (ダイバーシティ&インクルージョン)	強固な経営基盤づくりへの取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

【本件に関するお問い合わせ先】

山口フィナンシャルグループ DX戦略部

担当：岡田 TEL：070-1215-1681

以上